

犬猫殺処分ゼロ推進活動事業計画書

1 応募団体・グループ

名称	チームいばらき犬猫殺処分ゼロ	(ふりがな) 代表者	いばらき たろう 茨城 太郎	会員数	7人	男性(3)人 女性(4)人
所在地	〒310-0000 水戸市〇〇町〇〇-〇〇			TEL (029) 301-〇〇〇〇 FAX (029) 301-〇〇〇〇		
連絡先	〒 - Mail:seieil@pref.ibaraki.lg.jp			TEL (029) 301-〇〇〇〇 FAX (029) 301-〇〇〇〇		
団体の概要	(規約・定款を添付でもよい) 動物愛護推進員「茨城太郎」を中心とした動物愛護の啓発を行うグループ	対象地域	水戸市〇〇町	対象者	〇〇町の10代~ 50代の住民	参加予定者数 50人

2 事業内容等

事業名	みんなで考える猫との共生	申請額	50,000円
区分	①教育に資する取組 ②その他の取組 ※いずれか一方を丸で囲んでください		
事業の内容	<p><目的> 水戸市〇〇町は、野良猫による騒音、悪臭などの被害が多い地域である。地域猫活動を実施するには、未だ住民の理解が進んでいない。そこで、猫の習性や猫による被害を防止する術を地域住民に伝えるとともに、地域猫活動への理解の醸成を図る。</p> <p><内容> 猫の習性や地域猫活動の取組に詳しい講師を招き、〇〇公民館において講演会を実施する。併せて地域猫活動を紹介する小冊子を配布する。 講演後にはアンケートを実施するとともに、参加者による猫と共生するための課題解決方法について議論する。</p> <p>(特に独自性などのアピールポイントがあれば記載してください。) ただ、講演を聞くだけでなく、住民同士が話し合うきっかけをもつことが、この取組の肝になるところです。</p>		
スケジュール	8月~9月：小冊子の作成 9月：講師の依頼 9月：参加者のとりまとめ 10月：講演会の実施		
活動の実績	・ 令和2年～：ひたちなか市〇〇町でTNR活動を実施 ・ 令和3年9月：水戸市〇〇町で地域猫活動に関する講演会を開催 その他、茨城太郎は県が行う普及啓発活動に積極的に参加してきました。		
事業の実施により得られる効果	・ 水戸市〇〇町における猫による環境問題を地域みんなで解決すべき問題との共通認識が得られる。 ・ 地域猫活動に取組む素地の醸成		

団体・グループ名	チームいばらき犬猫殺処分ゼロ
----------	----------------

収 支 計 画 書

1 収入内訳書

(単位：円)

内 容	予 算 額
事業参加費 (500円×50人)	20,000円
自己負担金	30,000円
県補助金	50,000円
合 計	100,000円

2 支出内訳書

(単位：円)

内 容	予 算 額
報償費：講師1名 (10,000円/時間 × 4時間)	40,000円
旅 費：1,000円 × 10日 × 2人 ※ 講師との調整や小冊子作成のための旅費	20,000円
消耗品費：コピー用紙、筆記用具	10,000円
会場使用料	15,000円
通信運搬費：郵送費、通信料	5,000円
印刷製本費：チラシ、ポスターの作成	10,000円
合 計	100,000円